

2018 年 12 月 17 日

横浜ゴム、伝統的な植樹活動「第 70 回全国植樹祭」に協賛

横浜ゴム（株）は 2019 年 6 月 2 日に愛知県で開催される「第 70 回全国植樹祭」(<http://www.syokujusai-aichi2019.jp/>)に協賛し、協賛金 500,000 円を提供しました。愛知県には当社の新城工場および新城南工場があり、環境・社会貢献の一環として伝統的な植樹祭に協力することを決定しました。同植樹祭への協力は当社の平塚製造所が立地する神奈川県で開催した「第 61 回全国植樹祭」に続き 2 回目となります。今回の協賛に関して 11 月 28 日に愛知県農林水産部農林基盤局より感謝状が贈呈されました。

全国植樹祭は、公益社団法人国土緑化推進機構と開催地の都道府県が共催する国土緑化運動の中心的行事です。1950 年（第 21 回大会から全国植樹祭に名称変更）に初開催して以来、各都道府県において毎年春季に開催。天皇皇后両陛下の御臨席を賜るとともに、県内外から多くの人々が参加し、式典行事や記念植樹が行われています。

横浜ゴムは環境や生物多様性の保全、地域貢献などを目的として、2007 年 11 月からグローバルな植樹活動「YOKOHAMA 千年の杜[※]」を推進しています。自社内での活動だけでなく、そのノウハウを広く社会に役立てていただくため、行政や学校、企業、福祉団体などが行う植樹や生物多様性保全活動に自前で育てた苗木の提供や従業員のボランティア参加などを通じて協力しています。この一環として新城工場でも外部活動への協力を積極的に展開しており、これまで愛知県で行われた様々な植樹活動を中心に 150,000 本以上の苗木を提供しています。

横浜ゴムは、2018 年 2 月に策定した中期経営計画「GD2020（グランドデザイン 2020）」において各事業の成長戦略を通じた経営基盤の強化を掲げています。CSR では「未来への思いやり」をコンセプトに「地球環境」「地域社会」「お客様」など 6 つのステークホルダーごとに事業活動を通じた価値創造を推進しています。

※創立 100 周年の 2017 年に国内外の生産拠点や販売拠点、関連施設などに 500,000 本を植樹することを目標に掲げ 2017 年 9 月に目標を達成しました。この活動は今後も国内外において継続的に展開していきます。



感謝状を贈呈された横浜ゴムの近藤成俊 CSR 本部長（写真中央）と
愛知県議会議員の峰野修氏（写真左）、愛知県農林水産部農林基盤局の勝又久幸局長

このリリースに関するお問い合わせ先

横浜ゴム（株）広報部 担当：岡

TEL : 03-5400-4531 FAX : 03-5400-4570